

<報道関係者各位>

Samsung Galaxyのリアルユーザーである木梨憲武さんがゲスト登壇 「Samsung Galaxy AI School」開催レポート

Galaxy AIのAIスケッチ機能を使った即興アート制作体験で「ノリサンタ」をスケッチ

招待客との「手のひらシャッター」を活用した撮影会や、木梨サンタクロースからのサプライズプレゼントも

サムスン電子ジャパン株式会社は、2025年12月23日（火）に、「Samsung Galaxy AI School」を開催いたしました。

イベント当日は、Samsung Galaxy のリアルユーザーである木梨憲武さんがゲストに登場。Galaxy AI のスケッチアシスト機能「AI スケッチ」を使ったアート制作や、Gemini Live を使って作詞した楽曲制作と CM 撮影の舞台裏を語っていただき、Samsung Galaxy の端末を利用して誰もが簡単にアートや音楽を楽しめることを伝授していただきました。

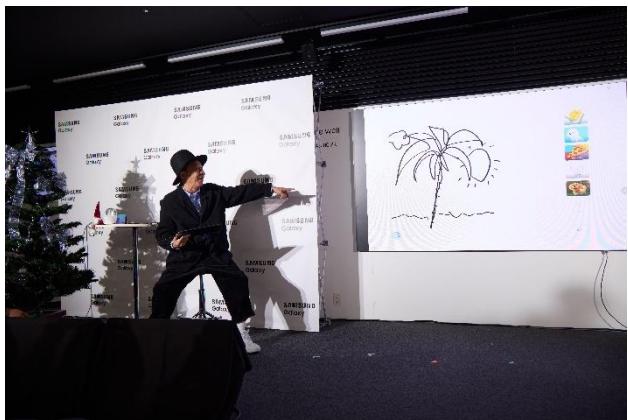
さらに、Samsung Galaxy との日常や活動を振り返った「今年の漢字」と「来年の抱負」について語っていただいたトークセッションや、抽選で選ばれた招待客との「手のひらシャッター」を活用した撮影会、木梨サンタクロースによる招待客へのサプライズプレゼントの配布も実施いたしました。



■招待客からいただいたキーワード「木梨さんが好きなハワイ」や「ノリサンタを探せ」をテーマに 木梨さんが Galaxy AI のスケッチアシスト機能「AI スケッチ」を使って簡単アート制作を体験！

招待客から事前に募集したテーマの中からランダムに選ばれたお題に沿って、Samsung Galaxy を使用した即興アート制作に挑戦するアートワークショップ体験が行われました。木梨さんがその場で描き上げたスケッチに Galaxy AI のスケッチアシスト機能「AI スケッチ」を活用することで、簡単かつ表現豊かなアート作品へと仕上がりました。

「木梨さんが好きなハワイ」「ノリサンタを探せ」の2つのテーマと選べるデザインスタイルを組み合わせた作品が次々と完成し、会場からは驚きと歓声が上がる場面も。また木梨さんが普段から描かれている「人と繋がる・助け合う」をテーマにした「REACH OUT」も「スケッチアシスト」で新しい表情を見せました。体験中、「AI スケッチで生成されたアートをもとにアレンジをしている」と語り、Galaxy AI と協力しながら作品を生み出す新たなクリエイティブの可能性に手応えを感じた様子でした。



テーマ：木梨さんが好きなハワイ 描画スタイル：ポップアートスタイル

■ Gemini Live で作詞した楽曲制作と CM 撮影の舞台裏とは？

「AI が作る歌詞に戦いを望んでいきたい」とコメント

「Voices of Galaxy」企画の Web CM にて、「友情」をテーマに制作された楽曲について、木梨憲武さんに制作の舞台裏を語っていただきました。Gemini Live については「一言でいうと“友達”」とコメントし、「愛の歌をくれた」と語るなど、Gemini Live が生成した歌詞の高いクオリティを評価。さらに今後については、「AI が作る歌詞に戦いを望んでいきたい」とユーモアを交えた発言で、会場の笑いを誘いました。



■ 木梨さんが Samsung Galaxy での活動を振り返り、今年の漢字は「動」と表現

2026 年の抱負は「みんなで集まる！いろいろな人と出会っていきたい！」と発表

トークセッションでは、木梨憲武さんが Samsung Galaxy との思い出を振り返りながら、今年の漢字を発表しました。「動」と掲げた木梨さんは、「2025 年は動き続けた 1 年だった。じつとしてろって、(妻の安田) 成美さんに怒られたくらい(笑)」とユーモアを交えながら、その一字に込めた想いを今年の出来事とともに語りました。

さらに来年の抱負については「みんなで集まる」と明かし、「いろいろな人と会ってアイデアを持ち、自分の考えていなことを形にしていきたい」と前向きなメッセージで会場を盛り上げました。また、招待客からの Q&A セッションでは、軽快なトークと終始和やかな雰囲気の中でトークを展開。「家族で笑ったクリスマスの思い出は？」という質問に対し、「自分でイベントを企画し、約 30 人を招いて、子どもたちへのプレゼントを中心としたクリスマスイベントをコーディネートしたことがある」と語り、私生活においてもエンターテインメント性溢れるライフスタイルを送っている様子がうかがえました。



「Samsung Galaxy Watch8 Classic」を着用した木梨さん

■木梨さんが会場のお客様と「手のひらシャッター」で自撮りのサービスも！

トークセッション後、木梨さんが再登場。Samsung Galaxy ならではの「手のひらシャッター」を使ったフォトセッションが行われ、会場のお客様と一緒に笑顔溢れるひとときを楽しみ、撮影した写真は Quick Share を使用してお客様に共有されました。さらにフォトセッション後には、木梨さんから、来場者にクリスマスプレゼントがサプライズで手渡され、会場は温かな歓声に包まれました。



■「Voices of Galaxy」

情熱、創造性、決意、テクノロジーを通して、自分自身の生活や地域社会、そして自分を取り巻く世界に良い影響を与えていたる Samsung Galaxy ユーザーにスポットライトを当てたグローバルプロジェクトです。日本では、木梨憲武さん（Galaxy 歴 2 年）、山田優さん（Galaxy 歴 15 年）、リュウジさん（Galaxy 歴 7 年）、足立梨花さん（Galaxy 歴 5 年）の 4 名の方々が、Samsung Galaxy と過ごすリアルな日常を語ることで、その魅力を伝えていきます。

■木梨憲武さん出演 CM

CM タイトル：『Voices of Galaxy 木梨憲武篇| Galaxy Z Flip7 | Samsung』

URL : <https://youtu.be/Be2AtkMyaLI>

■【プロフィール】木梨憲武



1962 年東京都生まれ。「とんねるず」を結成し、お笑い界で一世を風靡。音楽では『情けねえ』で日本歌謡大賞を受賞、シングル『ガラガラヘビがやってくる』はミリオンセールスを記録。俳優・司会者としても数多くの番組を担当し、画家としても国内外で個展を開催。37 会場 122 万人以上を動員し、幅広い才能を活かして多方面で活躍し続けている。

Instagram : [@noritakekinashi_official](https://www.instagram.com/noritakekinashi_official)

■「Samsung Galaxy Z Flip7」



2025 年 8 月 1 日に発売されたコンパクトなのに Ultra 体験ができる最薄^{※1} 折りたたみスマートフォン「Samsung Galaxy Z Flip7」は、シリーズ史上最大のカバー画面と、史上最薄のデザインを実現した最新モデルです。約 4.1 インチのカバー画面は、わずか 1.25mm の極薄ベゼルにより、カメラ部分を除くカバー全体にディスプレイが広がる設計で、これまでにない没入感のある体験を提供します。さらに、「Samsung Galaxy Z Flip」シリーズ史上最大となる約 4,300mAh の大容量バッテリーを内蔵。最大 31 時間の動画再生が可能で、充電の心配をせずに長時間楽しめます。

※1 Samsung Galaxy Z Flip7 : 世界で販売している縦折りスマートフォンモデル比。2025 年 7 月 1 日時点、Samsung 調べ。

「Samsung Galaxy Z Flip7」の詳細

<https://www.samsung.com/jp/smartphones/galaxy-z-flip7/>

■「Samsung Galaxy Tab S11 Ultra」



2025年9月19日に発売された、これまで最もインテリジェントかつ先進的なタブレット体験を実現するAIタブレット「Samsung Galaxy Tab S11 Ultra」は、「Samsung Galaxy Tab S11シリーズ」史上最も薄いSamsung Galaxy Tabです。そのスリムなデザインは、パフォーマンスに一切妥協することなく、プレミアムタブレットの新たな可能性を切り拓きます。本シリーズは、大画面に最適化された操作性とプロ仕様のハードウェアを融合させ、外出先でも快適に高い生産性を発揮することができます。また、Galaxy Tab S11 Ultra の 14.6 インチ Dynamic AMOLED 2X ディスプレイは、ストリーミングからゲームまで、お気に入りのエンターテイメントを今までにない充実感で、自宅あるいは外出中でも楽しめます。

「Samsung Galaxy Tab S11 Ultra」の詳細

<https://www.samsung.com/jp/tablets/galaxy-tab-s/galaxy-tab-s11-ultra-gray-512gb-sm-x930nzaexjp/>

- 「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd の商標または登録商標です。
- Gemini は、Google LLC の商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名、サービス名称等は、各社の商標または登録商標です。